2026年10月25日　「地域共生 × 農福連携 キャンパスフォーラム」が開催されました。

藤田医科大学地域共生社会推進センター主催、日本農福連携学会共催で、キャンパスフォーラムが開催されました。
第一部として、農福連携学会会長を務める吉田行郷千葉大学園芸学部教授による特別講演「地域共生社会における農福連携」、「自然農福の力」代表の今枝稚加良さんによる実践講議「自然栽培入門」が行われ、学内外の研究者、実践者、学生、そして、農福連携に関心を寄せる皆さん約30名が聴講しました。
第二部として、藤田医科大学「地域共生農園」見学ツアーが行われ、その後、情報交換会が開かれました。情報交換会は、地域共生社会推進センター長のファシリテートで行われ、和やかな雰囲気の中、参加者の皆さんから自分の関心、農福連携への期待の発表、講演者や主催者への質問がなされ、「学術研究と実践から学び、地域で広げる新たな可能性」を情報交換する会議になりました。
雨交じりの天候でしたが、参加者の皆さんには、当日の学園祭イベント「あいち農福連携マルシェ」で障害者就労支援事業所で育成の野菜や果物を購入するなど、学園祭の雰囲気を楽しまれていました。



雨の切れ目に地域共生農園の視察を行い、参加者で記念撮影しました。



講演の様子。農福連携のと地域共生社会の講義と、自然栽培の入門講義に、参加者は熱心に聞き入りました。



前列で手を振る今枝稚加良さん（着帽）と吉田行郷教授（その右）の軽快なお話に場の雰囲気も和みました。



大学側スタッフが、参加者の皆さんを笑顔でお迎えしました。